

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動Ⅲ			講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通年	必修	60	2	宮沢 千夏子 保科 康浩	
授業の目的・目標						
あらゆる活動を通して学科単位、クラス単位、学校単位でコミュニケーションを図る。						
授業の概要						
主に学校行事、学科活動を行う活動授業とする。デザインを学ぶ学生の基本姿勢として、自分の足で情報を収集し、得た情報を分析し自分自身のアイデアに反映する等のデザイン訓練を行う。静岡県内に限らず、各地で開催される展示会やイベントを視察。						
成績評価の方法						
1、平常点（主体的な授業参加度） 2、学習意欲（授業の取り組む姿勢）					平常点	50%
					学習意欲	50%
使用テキスト・教材						
必要に応じてテキストやパンフレットを配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	始業式		2	16.	静岡県内伝統技術調査	2
2.	終業式		2	17.	静岡県内伝統技術調査	2
3.	球技大会		2	18.	地域イベントへの参加	2
4.	3年生を送る会		2	19.	地域イベントへの参加	2
5.	他、学校行事、学科活動を含む		2	20.	地域イベントへの参加	2
6.	東京研修		2	21.	地域イベントへの参加	2
7.	東京研修		2	22.	卒業制作展視察	2
8.	東京研修		2	23.	卒業制作展視察	2
9.	東京研修		2	24.	卒業制作展視察	2
10.	校内イベント		2	25.	卒業制作展視察	2
11.	校内イベント		2	26.	課外授業	2
12.	校内イベント		2	27.	課外授業	2
13.	校内イベント		2	28.	課外授業	2
14.	静岡県内伝統技術調査		2	29.	課外授業	2
15.	静岡県内伝統技術調査		2	30.	課外授業	2
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度			
				2024年度			
				科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース		
建築材料Ⅱ			講義・演習		インテリアデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
3	通年	必修	60	2	小沼 勝也		
授業の目的・目標							
近年需要が増えてきている、エクステリア分野への就職が有利になると同時に、就職後の実務に対応できる。またエクステリアプランナー2級取得希望者にも対応する。							
授業の概要							
エクステリアプランナー2級試験に対応。エクステリアプランの作成、製図、パース、プレゼンボード、模型の制作等。							
成績評価の方法							
学習意欲50%、課題作品評価50%				学習意欲	50%		
				課題評価	50%		
使用テキスト・教材							
配布プリント							
授業内容・授業計画							
			時間数			時間数	
1.	2級模擬試験学科問題学習		2	16.	住宅のエクステリアプラン		2
2.	"		2	17.	プランしたものを製図		2
3.	"		2	18.	"		2
4.	"		2	19.	"		2
5.	"		2	20.	"		2
6.	"		2	21.	パース制作		2
7.	"		2	22.	"		2
8.	"		2	23.	"		2
9.	"		2	24.	"		2
10.	"		2	25.	模型制作		2
11.	2級模擬試験製図問題学習		2	26.	"		2
12.	"		2	27.	"		2
13.	"		2	28.	"		2
14.	"		2	29.	プレゼンテーション		2
15.	住宅のエクステリアプラン		2	30.	"		2
その他			関連科目				
※单元ごと演習課題を実施する。							

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
建築材料Ⅱ		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	通年	必修	60	2	川松 夕見子 本野 智美 岩崎 京子
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・日常の様々なシーンや仕事で活用できるプレゼンスキルとその考え方を理解する。 ・卒業研究や作品を、相手にわかりやすく効果的にプレゼンできるようにする。 ・コンセプトを明確にし、相手が共感/納得できるストーリーに組み立て、それをスライドやファイルなどの形に落とし込んで表現する力を身につける。 					
授業の概要					
<p>聞く人にわかりやすく、作品の狙いや魅力を効果的に伝えられるプレゼンテーションを目指して、準備段階での情報整理・シナリオ構成、実施段階での表現・伝達・質疑応答まで、プレゼンの様々な要素をシミュレーションしながら学ぶ。</p> <p>また、プレゼンテーションツールとしてのファイル・プレゼンボードのまとめ方を学習する。</p>					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・課題提出（ワークシート、卒業研究ポートフォリオ） ・卒業研究プレゼンテーション ・デザインアラモード展示用プレゼンボード 				課題	60%
				平常点	20%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・スライドデータまたはプリント配布 					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 授業概要説明、卒業研究コンセプトとデザインの整合					4
2. 卒業研究最終プレゼンのシナリオ構成とパワーポイント作成					4
3. 卒業研究ポートフォリオの全体構成と情報整理					4
4. 卒業研究ポートフォリオまとめ、Web版他プレゼンツールのブラッシュアップ					4
5. 卒業制作展に向けた来場者対応、応用編（ビジネスシーンでのプレゼン）					4
6. 卒業制作展に向けたプレゼンボード 素材整理					4
7. 卒業制作展に向けたプレゼンボード レイアウト案					4
8. 卒業制作展に向けたプレゼンボード デザインワーク					4
9. 卒業制作展に向けたプレゼンボード チェック					4
10. 卒業制作展に向けたプレゼンボード チェック					4
11. 卒業制作展に向けた作品のブラッシュアップ					4
12. 卒業制作展に向けた作品のブラッシュアップ					4
13. 卒業制作展に向けた作品のブラッシュアップ					4
14. 卒業制作展に向けた作品のブラッシュアップ					4
15. 卒業制作展に向けた作品のブラッシュアップ					4
その他				関連科目	
※単元ごと演習課題を実施する。				マーケティングⅡ	
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
基礎製図Ⅲ		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	通年	必修	30	2	澤本幸伸
授業の目的・目標					
2級建築士製図試験対策として、手書き製図を時間内に完成させるための方法を習得する。					
授業の概要					
2級建築士製図試験問題を演習。まず設計課題(問題文)を読み取る力からゾーニング、プランニング(エスキス)の進め方。時間内に書き上げる手書きでの作図方法。					
成績評価の方法					
課題内容、提出、課題に取り組む姿勢の総合評価。				学習意欲	50%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
配布プリント					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 設計課題(問題文)を読み取り設計条件や法規、構造を理解する。					4
2. 設計課題(問題文)でのゾーニング、プランニング(エスキス)の進め方。					4
3. 設計課題(問題文)でのゾーニング、プランニング(エスキス)演習。課題提出					10
4. 設計課題(問題文)での要求図書の作図。(配置、各階平面、立面、矩計図)課題提出					12
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度	2024年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
基礎製図Ⅲ			講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通年	必修	60	2	宮沢 千夏子	
授業の目的・目標						
①パース技法の習得と向上、空間把握がしっかりできるようになる。 ②クライアントに提案することを意識したパース作成ができる。 ③短時間でもパース作成ができる。						
授業の概要						
授業時間内でパースを立ち上げ、着彩まで仕上げ上げていくことを繰り返し行う。						
成績評価の方法						
1、課題（提出率と提出させた課題の完成度）					課題	50%
2、平常点（主体的な授業参加度）					平常点	30%
3、学習意欲（学習意欲の有無、授業の取り組む姿勢）					学習意欲	20%
使用テキスト・教材						
必要に応じて授業プリントを配布 プロジェクトペーパー・クロッキー帳・色鉛筆・コピックマーカー・ コピックマルチライナー・30cm定規・三角スケール						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	オリエンテーション。パースとは？		2	16.		
2.	物を描くトレーニング、1消点図法演習①		2	17.		
3.	1消点図法演習②		2	18.		
4.	1消点図法演習③		2	19.		
5.	2消点図法演習①		2	20.		
6.	2消点図法演習②		2	21.		
7.	2消点図法演習③		2	22.		
8.	2消点図法演習④		2	23.		
9.	2消点図法演習⑤		2	24.		
10.	着彩		2	25.		
11.	着彩		2	26.		
12.	最終課題		2	27.		
13.	最終課題		2	28.		
14.	最終課題		2	29.		
15.	最終課題		2	30.		
その他				関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
ポートフォリオ制作Ⅱ		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	前期	必修	30	1	岩崎 京子
授業の目的・目標					
2年次に制作したポートフォリオをさらにクオリティアップさせ、就職面接の際に実践的に活用できるポートフォリオの最終完成を目指す。					
授業の概要					
進路を意識したポートフォリオとしての、更なるブラッシュアップ。					
成績評価の方法					
授業への取り組みの真剣度と最終提出物での評価				学習意欲	50%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
特になし					
授業内容・授業計画					
1. 2年次に制作したポートフォリオのチェック～修正ポイント抽出 2. 3. 4. 5. 各自必要とするポイントを修正していく 6. 7. ・各作品のコンセプト強化 ・制作工程の説明方法など再度見直し 8. ・作品の魅力をより引き出す撮影 9. ・図面の精度向上 ・ラフスケッチなどの追加 10. 11. →よりコミュニケーションがとれるポートフォリオへ進化させる ・最終チェック 12. 13. 14. 15. 講評会					時間数
					4
					24
					2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。			ポートフォリオ制作Ⅰ		
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	
				2024年度	
				科目コード	
時間数は45分換算					
授業科目名			授業形態		学科・コース
建築計画			講義・演習		インテリアデザイン科
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	通年	必修	150	5	小沼 勝也
授業の目的・目標					
<p>①2年間学んできたことの集大成であり、実社会へ踏み出す上での大きな実績をつくるための最も重要な授業である。それは自分自身の内面のことであるが、外部の人や企業からの評価を受ける場でもある。</p> <p>②予め素材の知識、加工の知識及び実践を経験することにより卒業研究をより幅が広くより深いものにして行く。</p> <p>③3年間の集大成である卒業制作展に向けて、展示ブースの計画。卒業制作展の搬入から設営、搬出までの一連の流れをスムーズに行えるような計画。④自分の作品をより綺麗に撮影する技術を学び、卒業制作展に活用するパネル及び写真集に使用する口</p>					
授業の概要					
<p>テーマ探し(調査・研究・資料収集)から始まり作品の制作・プレゼンテーションまでの一連の作業を長い時間をかけて完成させる。様々な素材でその素材の特徴をいかしたものを制作。</p> <p>作品展示のための展示計画、必要に応じ展示材料、備品の製作。</p>					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢、作品の評価、プレゼン力の評価。				学習態度	50%
				作品評価	50%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 計画、プランゾーニング			12		
2. プランチェック			4		
3. 配置及び平面図			10		
4. 展開図			8		
5. 立面図・断面図・詳細図等			12		
6. 図面チェック			4		
7. パース			8		
8. 模型制作			20		
9. 最終審査			2		
10. 最終プレゼンテーション			2		
11. 作品ブラッシュアップ			8		
				時間数	
その他			関連科目		

シラバス(授業概要)				年度	2024年度	
				科目コード		
授業科目名			授業形態	学科・コース		
建築計画			講義・ 演習	インテリアデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	後期	必修	60	2	小杉 陽子	
授業の目的・目標						
<ul style="list-style-type: none"> 条件を読み取る力、プランニングに必要とされる技術が身に付く。 自分の制作した作品に自信を持ち、クライアントを納得させるプレゼン方法を知る。 提出期限を厳守するための自身のスケジュール管理を身につける。 						
授業の概要						
<ul style="list-style-type: none"> 課題の条件を読み解き、条件に合った中で自分のアイデアを具現化し、他者に考えを伝える方法を学ぶ。また、完成までの過程を自身で管理し、提出期限を厳守する。 						
成績評価の方法						
1. 出席状況		2.		課題	70%	
授業態度(意欲的か、課題完成までのスケジュールリングができているか)				授業態度	20%	
				出席状況	10%	
使用テキスト・教材						
<p>模型制作を行うための、各階平面図(地上階は配置図と兼ねる)、断面図、立面図の基本図面を完成させたものをデータ提出。(基本図面が描けた学生は、屋根伏図、展開図等の作図も行う)</p>						
授業内容・授業計画						
1～8 <u>・テーマ、コンセプトの決定</u>			時間数	8		時間数
制作内容が決まっている学生にはより内容の充実を図り、細かな部分も目が行き届いているかを確認する。				めていく。その探究の際に、具体的な建物のプランもおおまかに考えていく。		16
具体的な決まっていない学生には、まずは、身近なことから思う疑問や提案を挙げて、その中からテーマとして膨らましていける材料を探す。				17 <u>・具現化する</u>		28
9～16 <u>・具体的な内容へ発展させる</u>			8	～32 参考写真、資料等を調査・探索、 <u>スケッチを制作する。</u>		
各自制作したい作品のテーマをいくつか出し合い、なぜそれをやるのかの根本的な部分を含め、作品のコンセプトの内容をより深く詰				33 <u>・作図する</u>		
				～60 資料、スケッチを元に、模型作りに必要な図面を作図する。		
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2024年度	
			科目コード		
授業科目名		授業形態	学科・コース		
建築計画		講義・(演習)	インテリアデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3		必修	30		小泉 秀一郎
授業の目的・目標					
卒業制作において、2年間で学んだことの集大成となるよう、オリジナリティのあるアイデアを考える。 図面+模型+イメージベース等、様々な表現方法を用いて人に伝える術を学ぶ。					
授業の概要					
学生が進捗をまとめた3分プレゼンテーションを行う。卒業制作への継続的な取組みを促す。 後半はグループ分けした学生別に集中的にアドバイスをを行い、完成度を高める。					
成績評価の方法					
卒業制作進捗度、作品のクオリティ				進捗	50%
				作品品質	50%
使用テキスト・教材					
必要に応じてプリント配布					
授業内容・授業計画					
			時間数		時間数
1	4月	リサーチ	2	16.	
2	4月	リサーチ	2	17.	
3	5月	リサーチ	2	18.	
4	5月	スタディ	2	19.	
5	6月	スタディ	2	20.	
6	6月	スタディ	2	21.	
7	7月	中間発表資料づくり	2	22.	
8	7月	中間発表資料づくり	2	23.	
9	9月	図面+模型	2	24.	
10	9月	図面+模型	2	25.	
11	10月	図面+模型	2	26.	
12	10月	図面+模型	2	27.	
13	10月	図面+模型	2	28.	
14	11月	プレゼンパネル作成	2	29.	
15	11月	プレゼンパネル作成	2	30.	
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
建築計画			講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通年	必修	30	1	岩崎 京子	
授業の目的・目標						
3年間の集大成である卒業制作展に向けて、展示ブースの計画。卒業制作展の搬入から設営、搬出までの一連の流れをスムーズに行えるような計画。自分の作品をより綺麗に撮影する技術を学び、卒業制作展に活用するパネル及び写真集に使用する写真を撮影する。						
授業の概要						
作品展示のための展示計画、必要に応じ展示材料、備品の製作。 作品写真撮影。作品パネルの作成。						
成績評価の方法						
授業に取り組む姿勢、作品の評価、プレゼン力の評価。					学習態度	50%
					作品	50%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 展示会場の見学、計測、設備・備品確認			2	16.		
2. 展示ブースの計画			4	17.		
3. 展示ブースの備品製作			4	18.		
4. 展示会場の照明計画			2	19.		
5. 展示会場の備品計画			2	20.		
6. 搬入・搬出計画			8	21.		
7. 搬入準備			8	22.		
				23.		
				24.		
				25.		
				26.		
				27.		
				28.		
				29.		
				30.		
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
建築計画		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	後期	必修	10		萩原 一浩
授業の目的・目標					
自分の作品をより綺麗に撮影する技術を学び、卒業制作展に活用するパネル及び写真集に使用する写真を撮影する。□					
授業の概要					
一眼レフカメラ基本操作復習、個人作品のスタジオ撮影。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢、作品の評価。				学習態度	50%
				作品	50%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
					時間数
1. 絞り,シャッタースピード,ISO					2
2. 絞り,シャッタースピード,ISO					2
3. 自分の作品の特徴を活かし,判り易くスタジオで定常光を使い撮影					2
4. 自分の作品の特徴を活かし,判り易くスタジオで定常光を使い撮影					2
5. 自分の作品の特徴を活かし,判り易くスタジオで定常光を使い撮影					2
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
建築計画			講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	60	2	小杉 陽子	
授業の目的・目標						
<ul style="list-style-type: none"> ・条件を読み取る力、プランニングに必要とされる技術が身に付く。 ・自分の制作した作品に自信を持ち、クライアントを納得させるプレゼン方法を知る。 ・提出期限を厳守するための自身のスケジュール管理を身につける。 						
授業の概要						
<ul style="list-style-type: none"> ・課題の条件を読み解き、条件に合った中で自分のアイデアを具現化し、他者に考えを伝える方法を学ぶ。また、完成までの過程を自身で管理し、提出期限を厳守する。 						
成績評価の方法						
1. 出席状況			2. 授業態度(意欲的か、課題完成までのスケジューリングができていないか)		2. 授	
3. 課題の完成度(アイデア・想像力、コンセプト・着目点、製図の出来栄)の上、課題を締切厳守で提出した上で総合的に評価する。課題未提出は成績評価は行わない。					課題	70%
					授業態度	20%
					出席状況	10%
使用テキスト・教材						
建設予定地の敷地図、各種条件等を、2級建築士製図試験の問題用紙形式にて出題。A2サイズのプレゼンボードに、図面、必要であればパース等をレイアウトしてまとめた完成品をデータ提出。						
授業内容・授業計画						
1～8 出題された条件にあったコンセプトを設定を基に、指定された敷地内への平面計画を始める。この際、テーマ、コンセプト、周辺の環境を考えながら、頭に閃いたことをメモし、いくつかアイデアを出していくようにする。			時間数	8	37 完成した平面図を基に、全体の高さ～46 関係を確認しながら、断面図1面～2面を作図する。	時間数
9～20 コンセプトを基に、スケッチを作製しながら、具体的に進められるプランに整理し、作図できるように内容を完成させる。			時間数	12	47 完成した平面図、断面図を基に、～56 立面図4面を作図する。	時間数
25～36 スケッチを基に、まず平面図を作図する。(外構計画も計画する)			時間数	16	57 作図した図面の整合性を最終確認～60 する。	時間数
4						
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2024年度	
				科目コード		
授業科目名			授業形態	学科・コース		
建築計画			講義・演習	インテリアデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	30	1	宮沢 千夏子	
授業の目的・目標						
<p>①インテリアコーディネーター2次試験問題対策に繋げ、条件を読み解きプランニングできるスキルを身に付ける。</p> <p>②美しく見やすい正確なインテリア図面が描くスキルを習得する。</p>						
授業の概要						
インテリアデザインにおける基本的な間取りの構成、ルールを理解し、素早く綺麗に図面に表現する手法を学ぶ。						
成績評価の方法						
1、課題、発表(講義の内容を踏まえ、分析や提案ができているか)					課題	50%
2、平常点(主体的な授業参加度)					平常点	30%
3、学習意欲(学習意欲の有無、授業の取り組む姿勢)					学習意欲	20%
使用テキスト・教材						
必要に応じてプリント配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1.	インテリアプランニングの平面基礎演習①	2	16.			2
2.	インテリアプランニングの平面基礎演習①	2	17.			2
3.	インテリアプランニングの平面基礎演習②	2	18.			2
4.	インテリアプランニングの平面基礎演習②	2	19.			2
5.	インテリアプランニングの展開図の演習	2	20.			2
6.	インテリアプランニングの展開図の演習	2	21.			2
7.	インテリアプランニングの家具図の演習	2	22.			2
8.	インテリアプランニングのパース演習	2	23.			2
9.	インテリアプランニングのパース演習	2	24.			2
10.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習①	2	25.			2
11.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習①	2	26.			2
12.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習②	2	27.			2
13.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習②	2	28.			2
14.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習③	2	29.			2
15.	インテリアコーディネーター二次試験過去問題演習③	2	30.			2
その他				関連科目		

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名			授業形態	学科・コース	
建築計画			講義・演習	インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	前期	必修	10	2	ふじた ともこ
授業の目的・目標					
空間を生かす照明提案をできるようになる					
授業の概要					
商業施設の照明デザインを学び、素材や空間デザインに有効な照明プランを検証していく					
成績評価の方法					
課題と学習意欲から評価				出席	10%
				学習意欲	40%
				課題	50%
使用テキスト・教材					
プリントを配布する					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1.	照明デザイン事例の採集		2		
2.	施設・空間毎のデザイン手法		2		
3.	照明事例見学		2		
4.	照明事例見学		2		
5.	店舗照明の素材と光源の選択方法		2		
6.	照明課題1		2		
7.	照明課題1		2		
8.	照明課題1		2		
9.	照明課題1		2		
10.	講評		2		
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
建築計画		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	前期	必修	60	2	長尾 隆行
授業の目的・目標					
実践的な店舗設計が行えるよう、職業感覚、空間感覚を身につける。					
授業の概要					
実践的な店舗設計（物販、飲食）が行えるよう、実店舗の仕事内容、スタッフ動線、お客動線の把握。保健所の営業許可申請を意識した厨房内の設計、仕上げの決定など、具体的な内容の把握。					
成績評価の方法					
1. 課題（提出率と提出された課題の完成度） 2. 平常点（主体的な授業参加度） 3. 学習意欲（学習意欲の有無、授業に取組む姿勢） これらを総合的に評価したうえで決定する。				出席	50%
				学習意欲	30%
				課題	20%
使用テキスト・教材					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 皆、私の自己紹介(二年目なんでより詳細に)			4		
2. 生徒のお気に入りのお店見学			4		
3. リノベーション事例見学			8		
4. 飲食店店主のお話			2		
5. 店舗照明の素材と光源の選択方法			2		
6. 保健所(営業許可について)			2		
7. 一階ギャラリー採寸(他 良い現場あれば)			2		
8. 物販プラン(エスキス)			12		
9. 飲食プラン(エスキス)			12		
10. 物販か飲食決めて製図			8		
11. 発表			4		
12.					
13.					
14.					
15.					
その他			関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)			年度		2024年度	
			時間数は45分換算		科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース	
建築計画			講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	30	1	太田 稔子 佐々木 史	
授業の目的・目標						
①文章力含めたコミュニケーション能力を高める ②社会人意識を身につける ③就職に対する疑問点、不安感の解消 ④実践力をつける						
授業の概要						
自分自身の強みを知り、自己PRを实践する。 コミュニケーション能力を強化することを重視し、様々な場面で対応できる、特に就職活動に直接結び付くための社会人意識を身につける。						
成績評価の方法						
授業態度・課題提出・出席を総合的に判断する。					平常点	60%
					学習意欲	40%
使用テキスト・教材						
独自に作成したワークシート及び就職に対するマナー等 就職活動ガイドブック						
授業内容・授業計画						
						時間数
1. 面接官の視点 自己分析シート配布と書き方						2
2. 仕事のセルフカウンセリング 面接の流れとポイント						2
3. 面接のセオリー よく出る質問基本と意図						2
4. 自己PR事例 志望動機NGと不採用パターン						2
5. 自己分析の重要性 記入のネタを探す						2
6. 面接の種類と評価 ブレインストーミング						2
7. グループ面接実践 面接官は何を見ているのか						2
8. ペアワーク 「3つのキク」スキルの確認						2
9. 自己PR実践発表とコツ グループワーク						2
10. 電話アポ、訪問等 内定までの流れと対策						2
11. 就職システムの活用方法						2
12. 履歴書作成のポイント						2
13. 就職活動の状況と対策						2
14. //						2
15. //						2
その他				関連科目		
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
建築計画		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	前期	必修	30	1	川松 夕見子
授業の目的・目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・社会動向や市場環境の変化を理解し、消費者ニーズを作品やデザインに落とし込めること。 ・卒業制作の企画を、背景や根拠となる情報をベースに、独自性のあるコンセプトとして組み立てること。 					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ・商品開発の裏付けとなるマーケティングの基本概念を学ぶ。 ・卒業制作の企画について、マーケティングの分析ツールを活用しながら整理／構成し、その目的や効果を伝わりやすいプレゼンテーションにまとめる。 					
成績評価の方法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート提出 ・卒業制作中間プレゼンテーション 				課題	60%
				平常点	20%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
<ul style="list-style-type: none"> ・スライドデータまたはプリント配布 					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. 授業概要説明、ウォーミングアップ課題			2		
2. マーケティングの基本概念と商品開発			4		
3. 卒業研究テーマの整理			4		
4. 情報収集とマーケティングリサーチ計画			4		
5. マーケティングリサーチ実施			4		
6. 裏づけ材料からのコンセプト検証			4		
7. 卒業研究中間プレゼンのシナリオ構成			4		
8. 卒業研究中間プレゼンのパワーポイント作成とブラッシュアップ			4		
その他			関連科目		
<ul style="list-style-type: none"> ※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。 			プレゼンテーション技法		

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
建築計画		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	通年	必修	30	1	大川 直樹
授業の目的・目標					
事例を基に、編集を意識した動画撮影を学ぶ。 広報業務等で必要な動画制作ができるようになる。					
授業の概要					
<ul style="list-style-type: none"> ・ Adobe動画編集系ソフトの基礎オペレーションを知る。 ・ 動画の企画、撮影、編集、書き出しまで一連の流れを知る。 					
成績評価の方法					
1. 動画の評価 2. 課題提出と学習姿勢				平常点	20%
				課題	80%
使用テキスト・教材					
プリントを配布					
授業内容・授業計画					
					時間数
1.	ITリテラシーの確認と学習内容の説明				1
2.	デザイン業界における動画活用研究（事例の紹介）				4
3.					
4.	動画基礎知識				3
5.					
6.	基本操作 After effects ②				6
7.					
8.	基本操作 Adobe Premiere Pro / スマホ・タブレット動画編集ソフト				4
9.					
10.	課題「コンセプト動画」企画と撮影				6
11.					
12.	課題「コンセプト動画」編集と修正				4
13.					
14.	課題「コンセプト動画」完成と好評				2
15.					
その他				関連科目	
※単元ごと演習課題を実施する。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					

シラバス(授業概要)				年度	2024年度
				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
産官学連携Ⅲ		講義・演習		インテリアデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	通年	必修	44		小沼 勝也 青木 秀知・中村真理
授業の目的・目標					
現存する土地を調査するところから始めて、土地活用のアイデア、建物やエクステリアの計画・設計、それをクライアントに向けてプレゼンテーションを行うまでの経験をさせる。					
授業の概要					
市内に現存する土地を不動産会社から紹介していただき、リサーチ・企画・基本設計・プレゼンボード作成で実践力を養い、外部の方（不動産会社の方）に向けてプレゼンをする。					
成績評価の方法					
授業に取り組む姿勢と課題（図面等）の提出とその評価				授業態度	30%
				課題評価	70%
使用テキスト・教材					
テキストは資料をコピーしたものを使用					
授業内容・授業計画					
		時間数			時間数
1.	オリエンテーション・敷地調査	2	16.	"	2
2.	"	2	17.	プレゼンボード作成	2
3.	土地活用についての調査	2	18.	"	2
4.	"	2	19.	"	2
5.	企画書素案	2	20.	"	2
6.	"	2	21.	プレゼンテーション	2
7.	計画作業	2	22.	"	2
8.	"	2	23.	インテリアコーディネート実践	2
9.	配置図・平面図作成	2	24.	"	2
10.	"	2	25.	"	2
11.	"	2	26.	"	2
12.	"	2	27.	"	2
13.	立面・断面図作成	2	28.	"	2
14.	"	2	29.	"	2
15.	"	2	30.	"	2
その他			関連科目		
※各計画図毎に図面提出。					
※実務経験のある教員が担当する科目である。					